

みわ道通信3号

令和 2年 10月 8日
三輪小学校学校運営協議会
広報担当

第3回の学校運営協議会の開催

9月29日(火)に、本年度第3回の三輪小学校学校運営協議会が行われました。今回は主に以下の4つの項目について、学校から説明を受けて、協議を行いました。

- (1) 学校関係者評価(中間評価)について
- (2) スポーツフェスタについて
- (3) 「みわっ子平和の集い」・「PTA秋祭り」について
- (4) 子どもたちの様子から(新聞記事より)

まず、(1) 学校関係者評価(中間評価)についてです。校長先生から①確かな学力の育成②豊かな心の育成③健やかな体の育成④特別支援教育の推進⑤信頼される学校づくり⑥学校運営管理体制の充実という6の項目の目標達成度について説明がありました。中間評価としてはどの項目もおおむね達成できていました。特に、コロナウイルス感染防止に伴う長期休業により、学習の遅れが心配されましたが、夏休みを短縮して授業時数を確保したことにより、1学期に学習する内容をほぼ履修することができたそうです。

協議では、先生方の努力に感謝するとともに、最終的に未履修がないようにしていただきたいという思いが出されました。

次に、(2) スポーツフェスタについてです。本年度はコロナウイルス感染防止の観点から、これまでのような運動会ではなく、時間を短縮し、低・中・高学年部に別れての開催になりました。それでも子どもたちにとっては貴重な体験になり、学校としても開催してよかったという思いが出されました。特に、6年生は毎日のライン引き、前日のテント立てなど頑張ってくれたそうです。来年は、来賓も含めたくさんの方の参観で、子ども達を応援できたらいいなという感想も出ました。

それから、(3) 「みわっ子平和の集い」・「PTA秋祭り」についてです。これについても、通常のような文化祭・PTA秋祭りはできないので、学校としてもどのように開催するか検討がなされた結果、文化祭は各学年からの発表ではなく、6年生が修学旅行や平和学習を通して学んだことを各学年に伝える発表会になりました。PTA秋祭りについても、PTA各員会がそれぞれのコーナーを設置していましたが、「密」を避けるために設置するコーナーを絞って、学校運営協議会、おやじの会、読み聞かせ隊、PTA運営委員会がお世話をするようになりました。具体的には今後学校とPTAで協議しながら決定していくことになります。スポーツフェスタと同様に、子どもたちにとって貴重な体験になることを願っています。

最後に、(4) 子どもたちの様子から(新聞記事より)についてです。ここでは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う長期休校や授業の過密化などで子どもたちの心身への影響が指摘される中、「今後いじめが増える可能性が高い」と考える教職員は9割近くに上るという新聞記事が紹介されました。今こそ、学校・家庭・地域が果たすべき役割を認識し、子ども達の育ちを支えるために協働していかないといけないと強く感じました。